

关于住居确保给付金的说明的指南说明

【住居确保给付金的领取资格支付条件】

- ① 由于离职等原因造成经济困难而陷入财务困境，并且失去住处或可能失去住处的人对象。
- ② 申请日须在离职或公司停业之日起 2 年内。或者，如就业者个人获得工资或其他收入的机会，因非自身原因而减少，则视其就业状况等同于离职或公司停业。该情况也是可以申请的。

④

申请日期必须在离职或企业关门倒闭之日起 2 年内。家中生计主要靠申请者维持。もしくは、就業している個人の給与その他の業務

上の収入を得る機会が当該個人の責めに帰すべき理由又は都合によらないで減少し或正在工作的个人薪水的其他业务

应该将赚取以上收入的机会归咎于个人理由或因某种原因收入减少，该个人的劳动状况为离职或企业关门倒闭的场合，是相同程度的状况。

④③ 以维持生计者为主

⑤④ 属于提出申请的月份申请目的月份的申请者以及与和申请者同户的人同一世带者的收入总和，要小于或等于在收入基准额以下（收入包含政府补贴法定给付。）

每户世帯人 数	基准额	房租金额（上限）	收入基准额（基准额+房租）
1 人	78,000 日元 元	36,000 日元 円	114,000 日元 円
2 人	115,000 日元 円	43,000 日元 円	158,000 日元 円
3 人	140,000 日元 円	46,600 日元 円	186,600 日元 円
4 人	175,000 日元 円	46,600 日元 円	221,600 日元 円
5 人	209,000 日元 円	46,600 日元 円	255,600 日元 円
6 人	242,000 日元 円	50,000 日元 円	292,000 日元 円
7 人	275,000 日元 円	56,000 日元 円	331,000 日元 円

⑤ 在⑤在申请日，申请者以及与申请者同户的人同一世带者的的储蓄总额小于或等于下表金额。申請日において、申請者及び申請者と同一世帯に属する者の預貯金額の合計金額が次の表以下であること

每户世帯人 数	預貯金額
1 人	468,000 日元 円
2 人	690,000 日元 円
3 人	840,000 日元 円

※如果一户人数超过 4 世带家庭人名数为 4 个或更多，

则上限为 1,000,000 日元。世帯人数が 4 人以上

⑥ハローワークに求職の申込みをし、誠実かつ熱心に求職活動を行うこと~~在劳务介绍所 HELLOWORK 有登记，并诚~~
~~实积极地参加与求职活动当中。~~

※新型コロナウイルス感染症の影響により、当面の間、ハローワークでの求職の申込みは不要~~由手受到新冠病毒~~
~~病毒传染病感染症的影响，目前当前不需无法到在劳务介绍所求职登记者可免除。~~

⑦国の雇用施策による貸付(職業訓練受講給付金)及び地方自治体が実施する類似の給付等を、申請者及び申請者
と同一世帯に属する者が受けていないこと~~申请者及与和同一世带申请者同户的人没有正在领取国家雇用就业~~
~~措施的政策规定的贷款（职业培训补习讲座津贴）和地方政府发放实施的类似津贴。~~

⑧申請者及与申请者同户的人和非同一世带申请者没有暴力团成员。~~申請者及び申請者と同一の世帯に属する者の~~
~~いずれもが暴力团員でないこと~~

【支給額の发放支付金额的计算算定方法】

① ①世帯收入合計額（月額）が基準額以下の場合~~家庭收入总和世带家庭总收入（月额）小于等于基准标准金额时~~

——发放支付金额支給額（※）= 実際の家賃額~~实际的房租~~金额

② 家庭收入总和②世帯收入合計額が基準額を超える場合~~超过出世代家庭总收入基准标准额时~~

——发放支付金额支給額（※）= ~~实际的房租金额~~ 実際の家賃額 - ~~（世帯家庭收入总和总收入世帯收入合計額~~
~~（月額月額）- 基准标准额基準額）~~

※另外，なお、支給額は、家賃額（上限）を上限とします~~另外，发放支付金额以上限与房租金额（上限）为~~
~~（上限）。~~

【申請住居確保給付金を申請するために必要なもの住居确保给付金申请材料时须要的东西】

① ①本人確認書類确认本人身份的证件

運転免許証（運転免許証の住所が現住所と異なる場合は、裏面のコピーも必要です）個人番号カード、住民基本
台帳カード、旅券、各種福祉手帳、健康保険証、住民票、戸籍謄本等のいずれか~~驾驶证（如果驾驶证的地址与~~
~~现在的当前地址不同，则还必须复印背面）、个人番号卡、居民基本台帐卡、护照、各种福利手册、健康保险~~
~~卡、住民票、户籍誊本等任何一种其中一样。~~

② ②離職等又は収入減少を証する書類离职等或收入减少的证明材料

——離職の場合~~离职的情况场合~~

需提交：離職票、解雇通知書、有期雇用契約の非更新通知、雇用保険受給資格者証等~~自営業を廃業した場合~~
~~は、~~

——~~廃業届等、廃業したことが確認できる書類~~離職票、解雇通知书、~~有期机雇用合同的~~非更新通知、雇用保险受
给资格者证等。~~如为个体经营停业业经营倒闭时，则需提交停业报告（日语为“廃業届”）倒闭通知等能够、可证~~
~~明倒闭的证明停业的材料。手续~~

——~~收入減少の場合~~收入减少的情况场合

——~~離職又は廃業の場合と同等程度の状況にあることを確認できる書類~~能确认到和离职或倒闭同等程度的状况
的手续 提交能证明现状与离职或停业等同的材料。

如：可以证明打工排班时间减少的材料；证明雇主命令歇业的材料；例：

アルバイト等のシフトが減少したことがわかる文書、雇主からの休業を命じる文書能打工等的出勤表时间减少的文书、雇主让其停业的文书

請負契約等のアポイントメントがキャンセルになったことがわかる文書等证明承包合同等工作预定被任命的手续已被取消的材料。——

③③收入資産関係書類收入资产类关系材料

- ・給与明細書工资明细单（同户的全体成员份世帯的每人份全員分）
- ・雇用保険の失業等給付を受けている場合は正在领取雇用保险的失业补贴等补贴金的申请者場合，需提交《雇用保険受給資格証明書雇用保险受给资格证明书》。+
・年金を受けている場合は、年金額が分かる通帳等正在领取年金的申请者場合，需出示能够确认年金金额的存折等材料。领取年金使用的存折等
- ・正在领取児童手当儿童津贴、児童扶養津贴的申请者場合児童扶養手当を受けている場合は、需提交受給額が確認できるもの能够确认到领取金额的材料。的东西
- ・金融機関の通帳の写し金融机构机关的存折复印件副本（同户的全体成员份世帯的每人份世帯全員分）。

【支給の中止について关于支付的停止发放住居确保给付金】

下記のいずれかの要件に該当した場合、支給が中止されます。符合以下任一情况，下方其中的任何一项该当的場合，将停止发放支付。

- ・住居確保給付金受給中の義務を怠った場合不履行怠慢住居确保给付金领取期间的义务时
- ・领取者常用就職又は受給者の給与その他の業務上の収入を得る機会が増加し、かつ就労により得られた収入が収入基準額を超えた場合增加了找到获得稳定工作，或或得到领取者的工资收入以及其他收入业务的机会增多，并且通过工作获得的收入超过收入基准标准金额时
- ・搬離住宅を退去した場合退出住宅时（夫家からの要請、自立相談支援機関の指示による場合を除く不包括不接受房东要求搬离的意愿或遵照“，和自立相谈支援机构”的指示搬离的情况）
- ・在支給決定後、虚偽の申請等不適正な受給に該当することが明らかとなった場合确定发放支付后，查明属虚假申请等非正当领取的情况发现很明显不符合申请标准的虚伪申请等
- ・受給者及び受給者と同一の世帯に属する者が暴力団員と判明した場合、禁固刑以上の刑に処された場合、生活保護費を受給した場合查明发现领取者以及与领取者同同户=的世代世带家庭人成员为中有暴力团成员；接受过被监禁以上的刑事处罚判过刑坐过牢的；为，领取生活保护津贴的场者。

全

【关于支給期間の延長发放支付期间的延长·再次延长再延長について】

住居確保給付金の受給期間が終了する際に、一定の要件を満たしていれば、3ヶ月間を、2回まで延長することができます。住居确保给付金的领取领取期间结束时，如满足一定的条件，可延长领取至3个月，最多延长2次。（要件条件）・在受給中に誠実かつ熱心に求職活動を行っていたこと领取期间诚实积极地进行求职活动。

- ・世帯の収入と預貯金額が一定額以下であること世帯家庭总的收入和存款儲蓄金额在一定金额以下

【再支給について关于再次度发放支付】

领取住居确保给付金，原则是住居確保給付金は、原則一人人一次回です。

ただし、住居確保給付金を受け、その結果常用就職に至ったものの、会社の都合で解雇になった場合や会社が倒産した場合に限り、2度目の支給を受けることができます。あらかじめ雇用期間が決まっていて、更新のない

ことに同意していた場合は、会社都合の解雇には当たりません。但是，领取了住居确保给付金，虽有找到了可以长期从事的工作，但由于公司的原因被解雇，或因公司破产而被解雇时，可领取第2次领取第二次。如事先已规定了明确子雇用期限，并且您也对且您该同意期间不予更新表示过同意的话不续签时，则不属于由于公司原因的解雇。

—